

openSUSE 事始め

～ カメレオンは日本で何色に染まっていくのか…? ～

Satoru Matsumoto
One of the Members
of openSUSE Project



Novell.



Agenda

openSUSE の概要

- SUSE Linux の歴史

- openSUSE プロジェクト

- openSUSE ディストリビューション

openSUSE の美味しいいただき方

- 統合管理ツール YaST

- openSUSE Build Service (OBS)

日本の openSUSE コミュニティ

- コミュニティ前夜

- openSUSE コミュニティ…?

- Novell との関係

- 今後の課題

リンク

openSUSE の概要



SUSE Linux の歴史

ドイツ発祥の Linux ディストリビューション

- 1990 年代前半に旗揚げ
- **S**oftware- **u**nd **S**ystem-**E**ntwicklung が名前の由来
- 元々は Slackware ベース (現在は RPM を採用)
- S.u.S.E. Linux としての最初のバージョンは 4.2 (1996 年)
- EU 圏を中心に順調にシェアを伸ばす

Novell による買収 (2003 年 11 月)

- Professional と Personal が統合 -> SUSE Linux
- Enterprise 版 -> SUSE Linux Enterprise (SLE)
- 2005 年 openSUSE プロジェクト発足
- Novell – MS 提携話でひと悶着 (^ ^;)
- 10.2 からディストリビューション名も openSUSE に



openSUSE プロジェクト

Novell が支援するコミュニティベースのプロジェクト

- ・決して Novell の下部組織ではありません
- ・…とはいえ、Novell 社員が多数関わっているのも確か

基本方針 (Guiding Principles)

- ・プロジェクトが目指す目標 - Ubuntu の CoC にあたるもの

運営

- ・ 5 名で構成される評議会 (Board)
 - Novell により指名される議長 1 名
 - Novell から 2 名、その他より 2 名選出
 - 意思決定機関というわけではない (世話人会?)
- ・ コミュニティ・マネージャー - Joe 'Zonker' Brockmeier
- ・ openSUSE Membership - 現在 212 名の 'Member'

***現在、第 1 回 Board 選挙実施中!**



openSUSE ディストリビューション

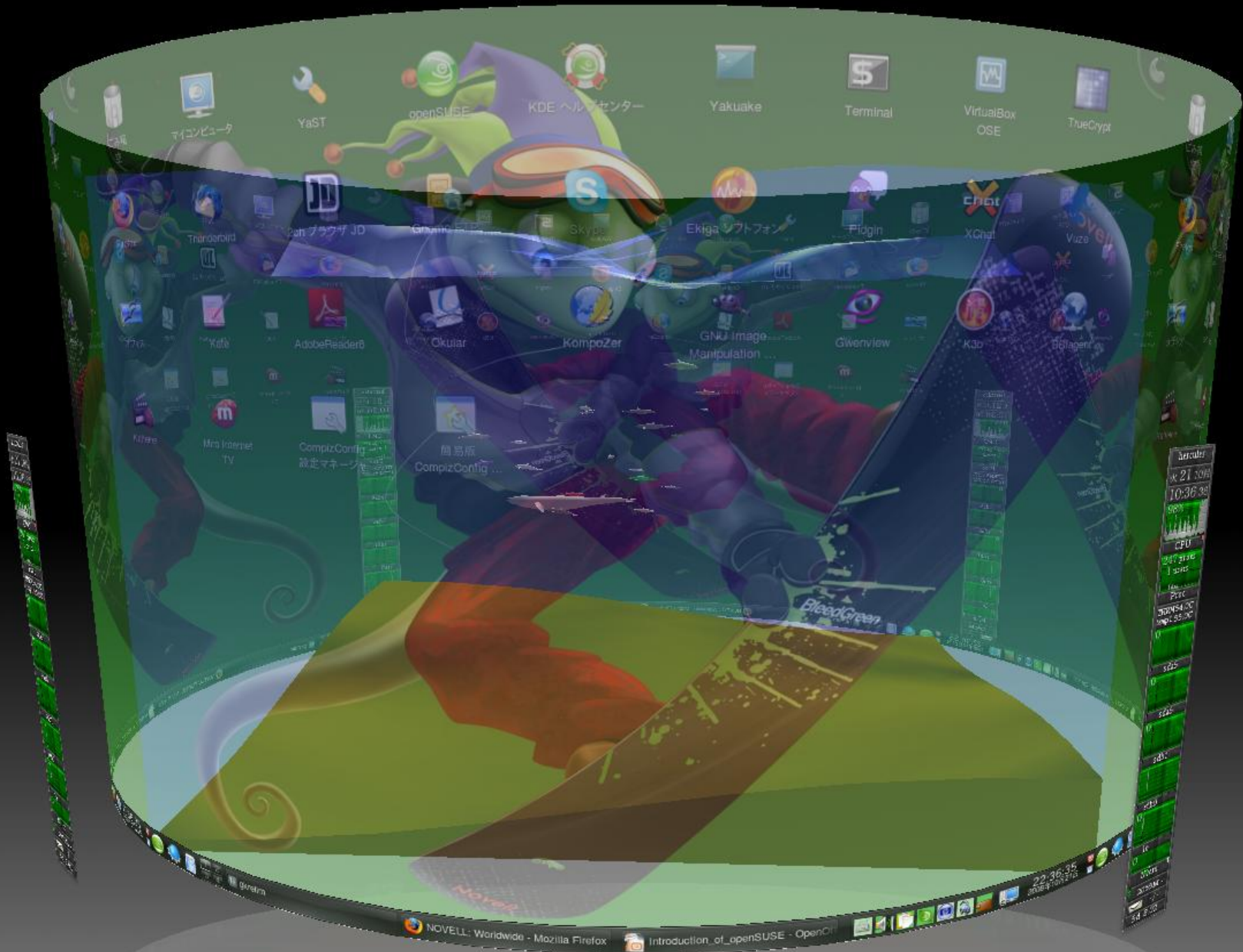
先進的ではあるが“Cutting Edge”ではありません

- ・ openSUSE は SLE のベースとなる
 - ・ openSUSE 自体が完成したディストリビューションを目指す
- バージョンアップはだいたい半年に 1 回のペース
- ・ 年末に次期 11.1 リリース予定
 - 先週 Nürnberg で起こった停電で既に遅れが…

特徴

- ・ 派生を量産するのを良とせずメインストリームに集約
- ・ 伝統的にデバイスの扱いに長けている…と思う
- ・ アップストリームのプロジェクトとの密接な関係
 - KDE、GNOME、Mono、OpenOffice.org … など
- ・ 「楽できる」ので、ある意味人を墮落させます (笑)

openSUSE の 美味しいいただき方





統合管理ツール YaST





統合管理ツール YaST

YaST の存在が「楽できる」一番の理由

- ・ ここからシステムに関するほとんど全ての設定が可能
 - ソフトウェア
 - システム
 - ハードウェア
 - ネットワークデバイス
 - ネットワークサービス
 - Novell AppArmor
 - セキュリティとユーザ
 - その他
- ・ インストーラそのものも YaST をベースにしています
- ・ …「設定ファイル手書き」派の方は注意が必要です



Create it

openSUSE


- Get Software
- Wiki
- Build Software
- User Directory
- News
- Forums
- Shop

Home

User: **HeliosReds**

- My Projects
- Home Project
- Logout

Locations

- List of All Projects
- Search
- Server Status
- Statistics 

Help

- Official Documentation
- Wiki Pages
- Building Packages
- Writing open Files

Builder

Welcome to the openSUSE Build Service

The openSUSE Build Service is an open and complete distribution development platform that provides a transparent infrastructure for development of the openSUSE distribution.

The openSUSE Build Service is the only service that allows developers to package software for all major Linux distributions. The service provides software developers with a convenient and easy to use tool to create and release open source software for openSUSE and other Linux distributions on different hardware architectures and for a broad user audience.

With the openSUSE Build Service, users can easily find the latest open source packages they are looking for and customize them. It provides a bridge between developers and users with feedback and rating functionality. For developers it is an efficient place to build up groups and work together through its project model.

Proceed to:



List of All Projects



Create New Project



Search



Build Service Status

atari audio CD chat Chinese desktop development DocBook driver EDA editor education emacs **Emulator** Famicom Filesystem game **gnome** gtk gui hamradio hardware Haskell instant-messaging java **KDE** kernel latex Libraries library Math MIDI monitor monitoring **MONO** music NES Network Nintendo **perl** PHP plugins **Python** qt qt4 RELAXNG **ruby** Science security Sega Simulation **SOUND** SynCE system TabletPC UN utilities windowmanager xfce XML

If you would like to discuss the Build Service please use the opensuse-buildservice@opensuse.org mailing list. We have also an active IRC channel [#opensuse-buildservice](#) running on Freenode.

Have fun experimenting with the openSUSE Build Service :-)



openSUSE Build Service (OBS)

ユーザに対しての最大のウリが YaST なら、開発者に対しての最大のウリは OBS

- ・ ディストリビューション、バージョン、アーキテクチャを越えたクロスプラットフォームのビルド環境を提供
 - openSUSE 用のみならず、Fedora 用、Debian 用、Ubuntu 用パッケージまでビルドして公開できます
 - openSUSE 用パッケージであれば、ビルドして公開したパッケージは 1-Click-Install で簡単にインストールできます

Index of /repositories/home:

<u>Name</u>	<u>Last modified</u>	<u>Size</u>
Parent Directory		-
-miska-/	24-Aug-2008 00:54	-
Admin/	22-Feb-2007 16:58	-
AdrianSuSE:/	30-Nov-2007 10:31	-
AndreasMeyer/	23-Aug-2008 13:34	-
Andron_Andrey/	26-Jul-2008 21:34	-
Aronax1/	10-Aug-2007 10:02	-

jd home:dskszk/openSUSE_11.0

JD is a 2ch browser based on gtkmm2. 1-Click Install

Manual Package Download [Go to OBS Project](#)

i586	jd-2.0.2-6.1.i586.rpm
src	jd-2.0.2-6.1.src.rpm
x86_64	jd-2.0.2-6.1.x86_64.rpm

日本の openSUSE コミュニティ

コミュニティ前夜

Mike Fabian

- 本当は物理学の博士（筑波大学大学院へ留学）
 - ドイツ帰国後、SuSE へ入社
- Mike が日本で母のように慕っている田邊さん（獣医師）と二人三脚で SuSE の日本語化を進める
- 2002年9月、日本語メーリングリスト開設
 - このころ、松本と SuSE との出会い
- 2003年10月、第1回「マイクさん歓迎会」開催





openSUSE コミュニティ…?

昨年(2007年)春の OSC で「何かやらない?」と Novell から打診されたのがきっかけ

- ・ のに子さん作『カメコミ』もここからスタート

その後、Linux World や OSC Tokyo/Fall へも出展

- ・ イベントへ参加するごとに一緒に動いてくれる仲間が増えていく

今年になってからは東京以外の地方へも進出したり、勉強会を企画したりなど

- ・ 10月、Zonker 招聘
- ・ Geeko.jp 開設準備中

…とはいえ、日本のコミュニティの母体となる組織があるのかというと、現時点ではありません。「自分はコミュニティの一員だ」という自覚があるかどうかだけでもってます(笑)



Novell との関係

Novell 側の問題

- ・「コミュニティとの付き合いに不慣れ」という事情
 - Novell 自体、ずっとプロプライエタリな商売をしてきた
 - でも、Linux、FOSS でビジネスしていくうえでコミュニティとの付き合いは避けて通れない
 - コミュニティを活性化していくには何をしたらいい？

コミュニティ側の問題

- ・母体企業があると、何でもそこでやってくれるという思い込み
 - 「Novell はやる気がない」
 - Wiki やドキュメントの翻訳の責任所在
 - ○○まだ～？

**「openSUSE のことはコミュニティに任せる」のであれば
それをはっきりとアナウンスし、権限を移譲して欲しい**



今後の課題

どうやって仲間を増やしていくか

- ・ OS を目当てにコンピュータを使う人はごくごく稀
 - たまたま今使っているだけ…なので乗り換えにためらいはない
- ・ 良くも悪くも「初心者」が少ない?
- ・ ユーザは大切に! …でもそれは「ユーザを大切にしようとする人」がいてはじめてできること

メインストリームとの連携

- ・ まだまだ日本のことは軽く見られている…?
 - 11.0 リリース時のてんやわんや
 - メーリングリストの Spam フィルタの問題
 - 翻訳すべきドキュメントの翻訳手順がはっきりしていない
- ・ 日本人の Member をもっと増やしていきたい



リンク

openSUSE 公式サイト

- ・ <http://ja.opensuse.org/>

Guiding Principles

- ・ http://ja.opensuse.org/Guiding_Principles

Geeko.jp – SUSE ファミリー日本語情報発信サイト（予定）

- ・ <http://www.geeko.jp/>

OSPN SNS “We are openSUSE!” コミュ

- ・ http://ospn.jp/?m=pc&a=page_c_home&target_c_commu_id=39
- SNS への登録が必要ですが、誰でも登録できます

日本語メーリングリスト opensuse-ja への登録方法については以下を参照してください

- ・ <http://ja.opensuse.org/Communicate>



**Thank you very much
and
Have a lot of fun !**